

平成 18 年 10 月 4 日 (水)

平成 18 年度 自然論「自然と環境」単位認定に関する注意

1. 全14回の講義を、下表のように4グループに分けます。
2. 各グループの最終回にレポート課題を出します(計4回)。自然論の単位認定はレポートの評価に基づきます。
3. 各グループ内で2回講義を欠席すると、そのグループのレポートを提出する権利を失います。すなわちそのグループの評点は0点となります。
4. 最終評価は全4グループの評点の平均となります。1つのグループで0点を取ると、その他3グループで平均80点以上の評価を得る必要があります。これは単位取得に関して大変な賭けをすることになります。全4グループすべてのレポートを提出することが重要です。
5. レポート課題の内容、提出要領・期日は、各グループで異なります。各グループのレポート課題担当責任者の指示に従って提出してください。
6. レポート課題担当責任者は各グループの最後の講義担当者です(計4名、\*印)。

講義の日程とグループ分け

グループ	回	日程	タイトル	担当者
第1グループ	1	10月4日	序論 環境科学とは	谷口尚司 教授
	2	10月11日	生態系と環境	彼谷邦光 教授
	3	10月18日	リサイクル化学	吉岡敏明 教授
	4	10月25日	環境分析の現場	星野 仁 教授*
第2グループ	5	11月1日	太陽と地球	村田 功 助教授
	6	11月8日	都市と水環境	風間 聡 助教授
	7	11月15日	気候と人間生活	境田清隆 教授*
第3グループ	8	11月22日	環境と歴史・文明	浅野裕一 教授
	9	11月29日	環境と経済	佐竹正夫 教授
	10	12月6日	環境政策	明日香壽川 教授*
第4グループ	11	12月13日	次世代エネルギー 地熱エネルギー開発	橋田俊之 教授
	12	12月20日	ネイチャーテクノロジー 自然から学ぶあたらしいものづくり	石田秀輝 教授
	13	1月10日	物質と環境・生体とのかかわり	井奥洪二 教授
	14	1月17日	エコマテリアルプロセッシング	長坂徹也 教授*

\* 各グループのレポート課題担当責任者

以上不明な点は、shizen@analchem.che.tohoku.ac.jp (担当：環境科学研究科・壹岐伸彦) までお問い合わせ下さい。また最新情報は下記 URL にてご覧下さい。

<http://www.che.tohoku.ac.jp/~analchem/shizen/>